

Web wave

vol.01 (2011)

Web研部誌、
創刊!



Web研バザー割引券

特典

付属の割引券を持って体育館前
Web研バザー「Chros Cafe」へ!!

巻頭特集

- ・Web研ってどんな部活?
- ・Webサイトのできるまで

コラム

・デザインを考える
#1 デザインする時気をつけたい3つのこと

依頼募集

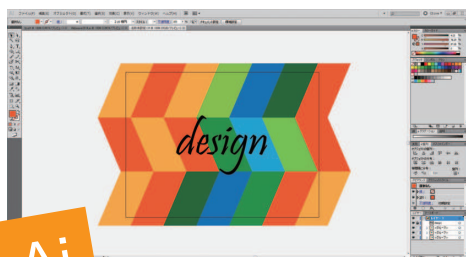
依頼や新入部員を募集中!



明石高専 Web 製作研究部とは？

2010年4月に創部した部活動です。

デザインとコーディングを根幹とし、Web サイトからポスター、パンフレットまで、学生自ら様々な制作を行っています。所属する部員は約30名、デザイン班とコーディング班の2班に分かれ、日々技術を磨いています。

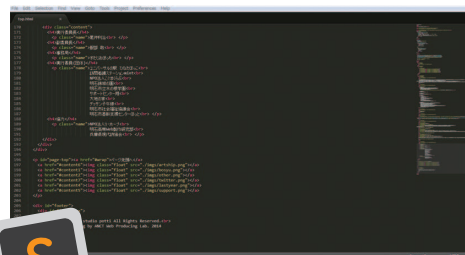


▲Illustrator を用いた制作例

デザイン班では、デザインソフト「Illustrator(イラストレーター)」を用いてポスター、パンフレット、Web サイト等のデザイン制作をしています。

高専祭に向けて、この部誌の製作も行いました。

デザイン班は人員不足気味ですので、どしどし新入部員募集中です！



▲Sublime Text 2 を用いた制作例

コーディング班では、デザイン班が制作した Web サイトのデザインを元に、主に HTML、CSS、JavaScript の3つのコンピューター言語を駆使し Web サイトを製作しています。

電気情報工学科の部員が中心となり、日々技術を磨いています。

http://www.

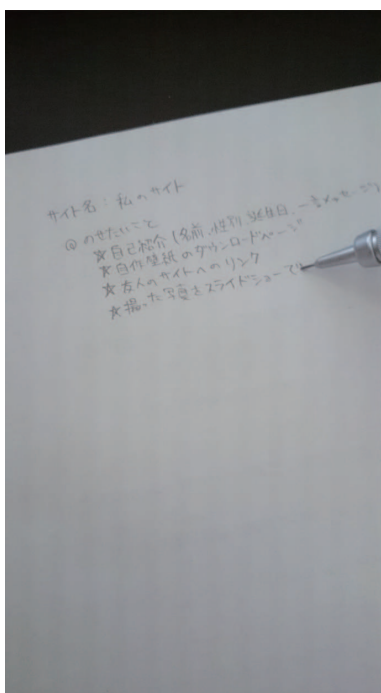
▶特集「Webサイトのできるまで」

今日情報収集のために欠かせないものとなったWebサイト。

創刊号の今回は、意外と知られていないその製作過程を5ステップに分けて解説！

STEP 1

作るサイトに載せたい情報を書き出す



Webサイトを作ろうと思っても何を載せるのかが明確に決まっていなければ、せっかく作ってもその意味が薄れてしまいます。

そこで、作業に入る前に自分がそのサイトに何を載せ、何を紹介したいかという中身をあらかじめ書き出しておく必要があります。

STEP 2

ページの構成、レイアウトを考える



▲ページ構成の例



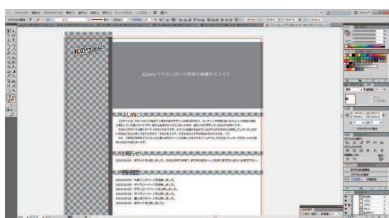
▲レイアウトの例 (3 カラム構成)

STEP1で書き起こした内容を元に、「トップページ」、「自己紹介ページ」、「リンクページ」等のページ構成を考えます。

ページ構成が決まったら次に全体のレイアウトを決めます。カラム数はレイアウトを決める上で最も重要な要素のひとつです。

STEP 3

デザインを決める



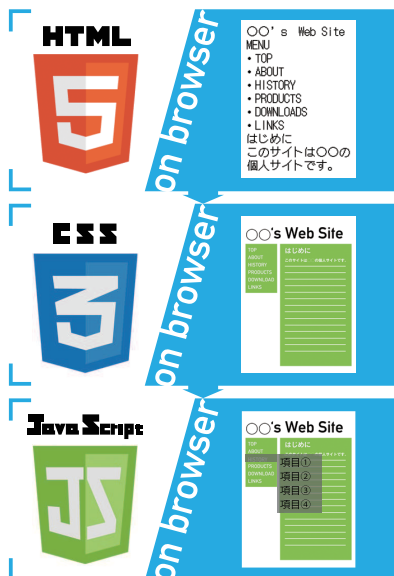
▲デザインには巻頭でも紹介したイラストレーターや無料で使えるGIMPを使います。

STEP2で決めたページのレイアウトに合うようにデザインをしていきます。

コンピューター言語を用いてサイトを組み上げていく前にデザインソフトで素材を用意しておく事は、製作を円滑に進める為に欠かせません。

STEP 4

コンピュータ言語を用いてコードに変換する



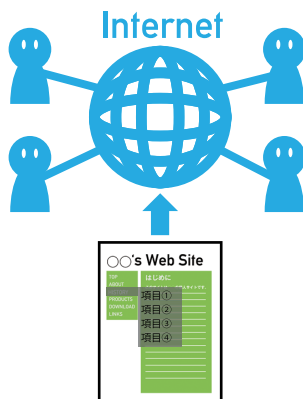
STEP3で考えたデザインをコンピュータ言語を用いコードに変換します。この工程をコーディングを言います。

サイトの骨格となるHTML、レイアウトやカラーリングを調節するCSS、動きのある要素を追加するJavaScriptの3つの言語を主に使用します。

他の言語に比べると単純なので独学でもすぐに習得できます。

STEP 5

完成データをサーバーにアップロードする



完成したデータをサーバーにアップロードし、インターネット上に公開します。

公開後は「Google Analytics」等のサービスで閲覧者数や男女比、年齢層などを分析することもできます。

完成!

独学でも簡単に
習得できます
興味のある方は
是非!

RESULTS

活動実績の一部をご紹介します。ここで紹介しているのはWebサイトのみですが、ポスターやパンフレット等の印刷物も製作しております。



明石高専 Web 製作研究部公式サイト

3年前から更新していないのでそろそろリニューアルしたい公式サイトです。情報が古い可能性が高いですが、入部をお考えでしたら是非一度御覧ください



ふるさと創生プロジェクトうおずみん

魚住地区内での各種団体同士の繋がりを深め、よりよい魚住づくりを目指す組織の公式サイトです。



住みよい住みたい魚住まちづくり協議会

住みよい魚住づくりを目指して発足された協議会の公式サイトです。





放課後等デイサービス ポピー

発達に心配のあるお子様を預かり、集団生活を楽しみながらゆっくり学べる託児所の公式サイトです。



あかし ARTFUL WEEK 2014

魚住地区内での各種団体同士の繋がりを深め、よりよい魚住づくりを目指す組織の公式サイトです。



ARTSHIP 明石 2014

住みよい魚住づくりを目指して発足された協議会の公式サイトです。



コラム

デザインを考える

#1 デザインする時、気をつけたい3つのこと

01 配色

デザインの中で最も大事な要素のひとつと言っても過言ではない配色。

ただし前提として、伝えたいことがひと目で伝わるようにしなければなりません。そこで重要になるのは「背景色と文字色の関係」です。

例えば右に挙げる2通りの組み合わせではどちらの方がより文字が見易いでしょうか。



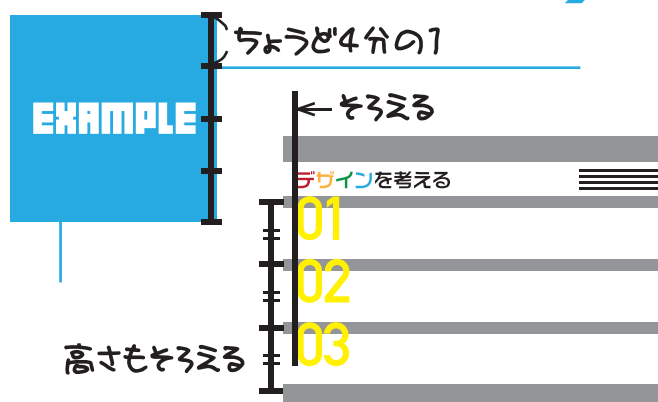
02 字体

続いて、全体の雰囲気大きく左右する要素として挙げられるのは字体(フォント)でしょう。フォントは和文フォントと英文フォントの2種類に分けることが出来ます。また、カタチの違いで明朝体(セリフ体)、ゴシック体(サンセリフ体)とそれ以外の装飾文字等の3種類に分けられます。それぞれの例を挙げてみましょう。

| | 和文 | 英文 |
|------|------------------|------------------------|
| 明朝 | MS明朝 筑紫明朝 | Times Georgia |
| ゴシック | MSゴシック 筑紫ゴシック | Arial Helvetica |
| 装飾 | カラット ライラ | Fojeman Vinder Hand |

03 配置

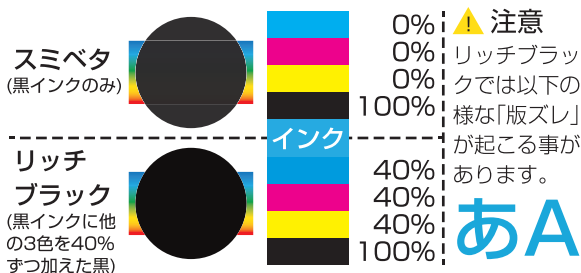
配色、字体が決まったら最後は全体のレイアウトを定めていきます。この時いつも「基準」とか「規則」を考えるようにしましょう。この部誌もちゃんと基準と規則を考えて作ったつもりです。例えば巻頭で何度も使いまわしていた水色の枠や、このページの段組み等も右のとおり位置と幅の基準を考えて作りました。



コラム記事「デザインを考える」、第一回では「デザインする時、気をつけたい3つのこと」と題してだらだら色々書いてみたいと思います。
一丁前に「デザインを考える」などと銘打っていますが、私もデザインが得意な訳ではありませんので温かい目で読んで頂けると幸いです。

AよりもBの組み合わせの方が読みやすいと感じるはず。この2つの大きな違いは「背景色と文字色のコントラスト」です。コントラストとは色同士の明るさの差のことですが、Aでは暗い色、明るい色同士の組み合わせになっているのに対し、Bでは暗い色と明るい色の組み合わせになっています。こうして明るさに差をつけることで格段に読みやすくなるのです。
これに加えて、パンフレット等の印刷物をデ

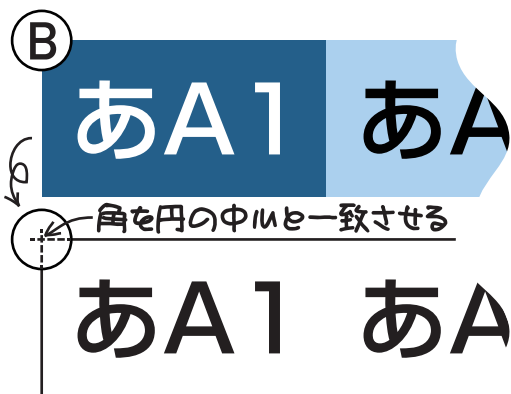
ザインする際は、2種類の黒があることに気をつけましょう。下に示すようにスミベタは下の色が透けることがあります。



和文フォントと英文フォントの違いは、単に日本語対応の有無のみなので掘り下げる必要はないでしょう。一方、明朝/ゴシック/装飾体といったカタチの違いがデザインに与える影響はとて大きいと言えます。あくまで個人的な印象ですが明朝体は長い文章に、ゴシック体は見出しに、装飾体はロゴ等に向いていると思います。字体にも服装と同じようにTPOがあります。例えば、**創英角ポツ体**を文章に使うと

なんだか説得力に欠ける様な気がしませんか？

他にも、横幅が足りないからといって極端に文字を細くしたり、余った縦幅に合わせて極端に文字を伸ばしたりすると、かえって読みづらくなってしまいますので、そういった時は、文字間を狭くして幅を調節したり上下に余裕を残したままにすることでより読みやすい文章になると思います。



細かな部分にも気を配って作っていただくだけで随分と見やすいデザインになると思います。

とりあえず既にある格好良いデザインや可愛いデザインをパクるところから始めれば、おのずといいアイデアが浮かぶようになるものです。偉そうに「3つのこと」などと言って解説してみましたが、これを機にデザインをすることに少しでも興味を抱いていただけると嬉しいですよ！

依頼&部員募集

📍 依頼募集 ※都合によりお受け出来ない場合がございます

- ・ イベントやお店のサイト制作
- ・ 各種ロゴデザイン
- ・ パンフレットデザイン

etc...

ご依頼は
Web研部員又は
anctwpl2014@gmail.com
まで♪

📍 部員募集

- ・ Web サイト制作に興味のある人
- ・ デザイン全般に興味のある人
- ・ 兼部 OK、経験不問！

図書館1階
演習室1にて、
毎週火・木活動中
見学歓迎！

あとがき

Web制作研究部誌「WebWave」を最後までお読み下さりありがとうございました。

創刊号ということで慣れない部分も多く至らぬ点もあったと思いますが、この本をお読み下さり、Web制作やWeb研の活動に興味を持って頂けると幸いです！

明石高専Web製作研究部誌「WebWave」

発 行 2014年10月12日

発行所 明石高専Web製作研究部

印 刷 株式会社プリントパック

web wave